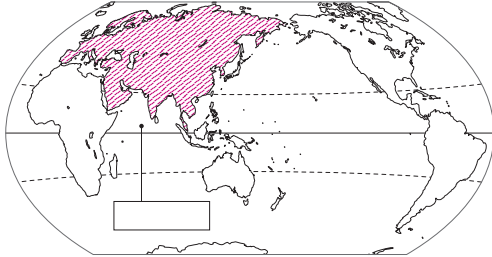


1 世界のすがた

スタートドリル

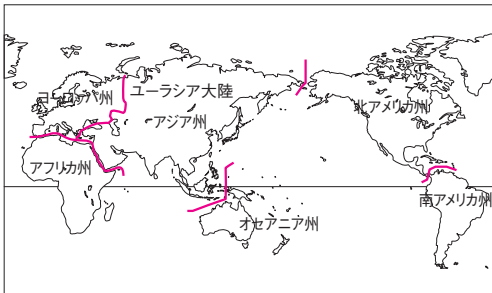
P.6,7

1 (1) (下の図)



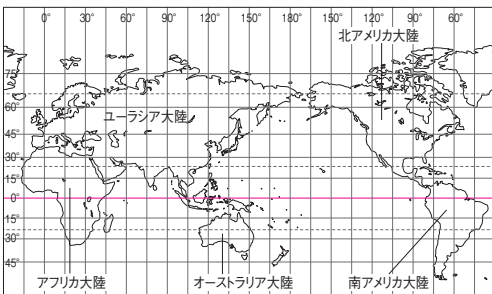
- (2) ユーラシア大陸
- (3) インド洋

2 (1) (下の図)



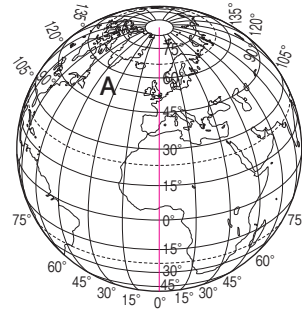
- (2) アジア州

3 (1) (下の図)



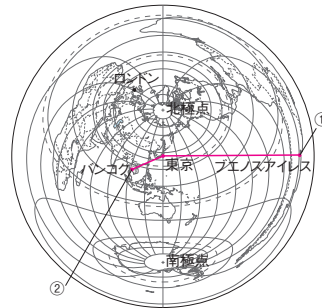
- (2) 緯線
- (3) 南アメリカ大陸, アフリカ大陸

4 (1) (下の図)



- (2) 本初子午線
- (3) ロンドン

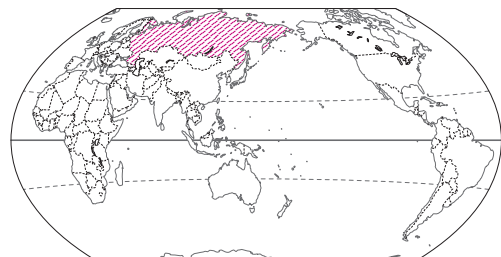
5 (1) (下の図)



- (2) ブエノスアイレス
- (3) 南西

考え方 正距方位図法は、中心からの距離と方位が正しく表される地図である。線は中心から正確に引くことが重要である。

6 (1) (下の図)



- (2) ロシア連邦
- (3) ヨーロッパ州

1 世界の大陸と地域区分

P.8,9

1 (1) 3 : 7

- (2) インド洋

- (3) ユーラシア大陸
- (4) 南太平洋

考え方 (1) 世界の面積は陸地より海洋の方が広い。海は南半球が広い。
 (2) 地中海はヨーロッパ州・アジア州・アフリカ州に面している。北極海は北極に広がっている。
 (4) オセアニア州のオーストラリア大陸は、大陸全体がオーストラリアという一つの国になっている。

- 2** (1) A 北アメリカ B アフリカ
 C オセアニア
 (2) ① ヨーロッパ ② アジア

考え方 (1) Cは大洋州ともいい、オーストラリア、ニュージーランドのほか、メラネシア、ポリネシア、ミクロネシアなど、南太平洋に散在する島々からなる。

- 3** (1) A 北アメリカ B アフリカ
 C インド D 太平
 (2) ユーラシア大陸

考え方 (1) Aは、パナマ地峡で北と南に分かれる。Cは北側の沿岸国の名をとってつけられた海洋名である。
 (2) 日本はユーラシア大陸の東の端にある海洋国(島国)である。この地域は「極東」とも呼ばれる。

- 4** (1) アフリカ州 (2) ロシア連邦
 (3) ① 西アジア ② 東アジア

考え方 (2) アジアとヨーロッパの二つの州を分けるのは、ウラル山脈～カスピ海～カフカス山脈～黒海～ボスポラス海峡を結ぶ線である。

2 **緯度と経度**

P.10,11

- 1** (1) 90度 (2) 180度

- (3) 西経

考え方 (1) 赤道から北を北緯、南を南緯という。北緯と南緯は反対の関係となり、季節も反対になる。
 (2) 経度0度の反対は180度である。本初子午線の西側を西経、東側を東経という。西経と東経は反対の関係になっている。

- 2** (1) A 緯線 B 赤道
 C 本初子午線 D 北極点
 (2) ロンドン

考え方 (1) 昔は、方位時刻を表すのに十二支が用いられた。子午線の「子」は北、「午」は南を意味し、北と南を結ぶ線ということで経線と同じ。本初は、「もと」「はじめ」の意味。本初子午線は0度となる。

- 3** (1) 0度
 (2) ① 北緯 ② 南緯
 (3) 西経100度
 (4) 南緯36, 西経40

考え方 (3) 図の経線は20度間隔である。ロンドンを通る0度から4本目が80度である。0度の反対にある180度の線から4本目は100度である。また、西経の西端の180度から80度を引いても求めることができる。

- 4** A スペイン B ギリシャ
 C トルコ D 中国

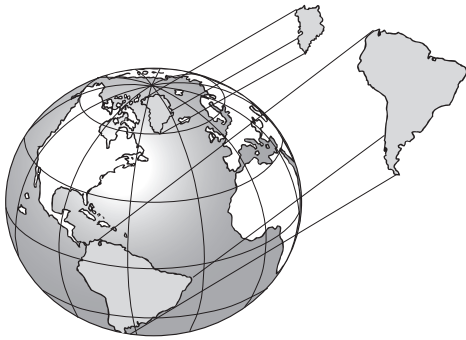
考え方 北緯40度の線は、日本の秋田県大潟村付近を通る線である。この線は日本と外国の位置関係を比べるときに用いられるので、北緯40度を通る国を確認しておこう。

3 地球儀と世界地図

P.12,13

- 1 (1) 方位
(2) 拡大されて
(3) ブラジル

考え方 (1) 正距方位図法は、名前からわかるように、図の中心からの距離(距)と方位が正しい地図である。しかし図の中心以外からの距離や方位は正しくない。



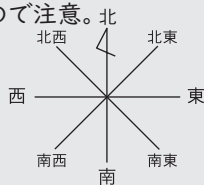
▲地球儀で南アメリカ大陸とグリーンランドの面積を比較すると

- 2 (1) ① 模型 ② 形
(2) ③ 面積 ④ 赤道 ⑤ 直角

考え方 (2) メルカトル図法は地図上の二つの点を結んだ直線上では、経線に対してつねに同じ角度になるので、昔は船で海をわたるときに使われていた。

- 3 (1) 正距方位図法 (2) 赤道
(3) ① ソウル ② プエノスアイレス
(4) 南アメリカ大陸、アフリカ大陸
(5) インド (6) ① 北西 ② 西

考え方 (2) 0度の緯線である。
(4) 東京を中心とした正距方位図法の地図では、東端と西端が細長く変形して表されるので注意。
(6) 八方位を、右の図を見て確認しておこう。



4 世界のいろいろな国

P.14,15

- 1 (1) 45
(2) 海洋国
(3) バチカン市国

考え方 (2) 海洋国(島国)としてはイギリスのほかに、日本、ニュージーランド、インドネシア、フィリピンなど多くの国がある。
(3) バチカン市国は、イタリアの首都ローマの市内にある。

- 2 (1) 中国 (2) アムール川
(3) ヒマラヤ山脈
(4) マダガスカル
(5) カナダ
(6) オーストラリア

考え方 (1) 人口は約14.3億人で、世界で1番人口が多い(2019年)。
(2) アムール川中流のハバロフスクから、モンゴルとの国境が分岐する近くまで国境線となっている。
(3) ネパールの首都カトマンズはヒマラヤ登山の基地になっている。

- 3 (1) ロシア連邦、アメリカ合衆国
(2) ① コロンビア ② エクアドル
(3) 内陸国

考え方 (1) 面積の大きい国は、ロシア連邦、カナダ、アメリカ合衆国、中国の順となっている。

- 4 (1) ① 山脈 ② 緯線 ③ 川
(2) 植民地

考え方 (1) ①はスカンディナヴィア山脈、②は北緯22度の緯線、③はリオグランデ川が国境である。
(2) ヨーロッパの国々がアフリカを植民地にしたとき、人々の生活とは関係なく、地図上にかけてに線を引いて分割したためである。

まとめのドリル

P.16,17

- 1 (1) **A ユーラシア大陸**
B アフリカ大陸
- (2) **本初子午線**
- (3) **北緯45, 西経150**

- 考え方** (1) **A** ユーラシア大陸は六大陸のうちで最も大きな大陸である。日本は日本海をはさんで大陸の東にある海洋国(島国)である。
- B** アフリカ大陸は平野や山地の乏しい大陸である。長く内陸のようすが不明だったので暗黒の大陸とも呼ばれていた。
- (2) イギリスのロンドン付近を通る。
- (3) ロンドンより西側にあるので西経である。

- 2 (1) **ア** (2) **赤道**
- (3) **南アメリカ大陸**

- 考え方** (1) 正距方位図法の地図なので、東京と各地点を結んだ直線が、各地点との最短距離となる。この最短距離の最も長いものを選ぶ。アの都市は、アルゼンチンの首都ブエノスアイレスである。
- (2) インドネシア、アフリカの中央部、南アメリカのアマゾン川の河口付近を通っているため赤道である。赤道を通る国には、赤道であることを示す看板などが置かれている。

- 3 (1) **インド洋** (2) **内陸国**
- (3) **エ** (4) **ローマ**
- (5) **オセアニア州** (6) **東南アジア**
- (7) **アンデス山脈** (8) **エクアドル**

- 考え方** (1) 三大洋とは、太平洋、大西洋、インド洋のこと。
- (2) Bはモンゴルである。モンゴルと同じ内陸国としてはスイス、オーストリア、ネパール、アフガニスタ

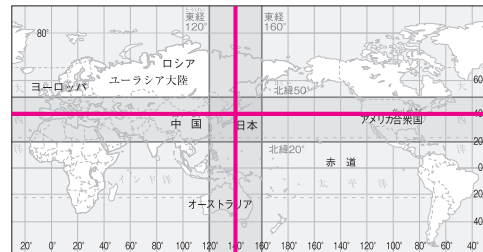
- ンなどがある。
- (3) 日本の隣国の一つ。
- (4) パチカン市国には、キリスト教のカトリックの総本山である大寺院がある。
- (5) オーストラリアとニュージーランドと南太平洋の島々からなっているのでオセアニア州である。
- (7) 南アメリカ大陸の西側を南北にのびる山脈。中ほどにあるボリビアの首都ラパスは標高3650 mのところにある高山都市である。
- (8) 国名にはいろいろな由来がある。エクアドルのほかに、インドはインダス川の川名から。シンガポールは「ライオンの町」の意味。アメリカはイタリアの探検家アメリゴ・ベスピッチ(コロンブスのわずかあとにアメリカを訪問)の名から。アラブ首長国連邦のアラブとは「砂の民、遊牧を行う人」という意味。

2 日本のすがた

スタートドリル

P.20,21

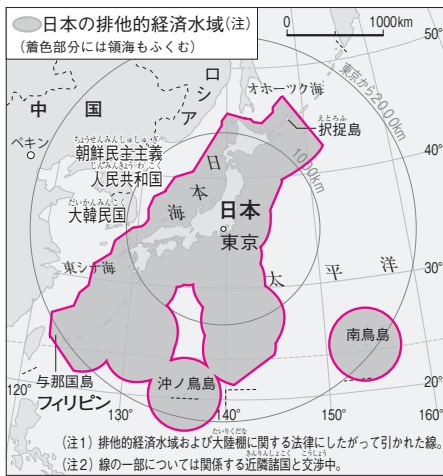
- 1 (1) (下の図)



- (2) **あ** **中国**
- い** **アメリカ合衆国**
- (3) **あ** **ロシア**
- い** **オーストラリア**
- (4) **135度**

考え方 (1) 日本では秋田県の大潟村^{おおがた}を通過する北緯40度の緯線は、ペキン(中国)、アンカラ(トルコ)、マドリード(スペイン)付近を通過し、アメリカではニューヨークの少し南を通過する。また、大潟村で北緯40度の緯線と交差する東経140度の経線は、ロシア連邦^{れんぽう}東部やオーストラリア中央部付近を通過する。

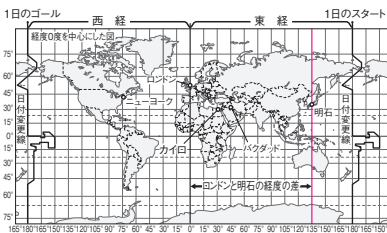
2 (1) (下の図)



- (2) **200海里** (3) **漁業**
(4) **南鳥島**

考え方 (2) 排他的経済水域とは領海の外側の海域で、領海とは異なり船の航行は自由であるが、その海域の水産資源や鉱産資源は沿岸国に権利があるとされる。沿岸から200海里(約370km)以内の海域とされている。

3 (1) (下の図)

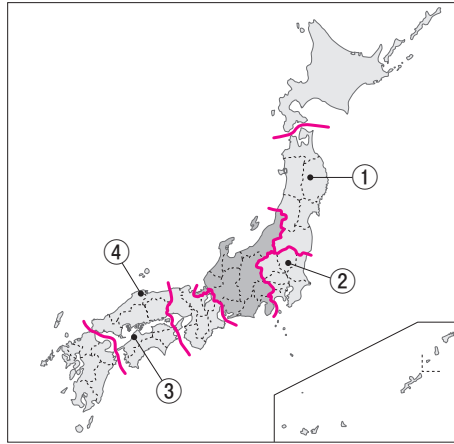


- (2) **明石市**
(3) **15度**

(4) **9時間**

考え方 (4) 明石市の経度135度、ロンドンの経度0度。その差は135(度)-0(度)=135(度)。15度で1時間の時差が発生するので、135(度)÷15(度)=9(時間)となる。

4 (1) (下の図)



- (2) **中央高地、北陸**
(3) ① **盛岡市**
② **宇都宮市**
③ **松山市**
④ **松江市**

1 日本の位置と時差

P.22,23

- 1** (1) **ユーラシア** (2) **135** (3) **9**
(4) **38** (5) **イタリア**

考え方 (1) アジア州とヨーロッパ州からなる。世界最大の大陸である。
(2) 兵庫県明石市や淡路島などを通過する。
(5) オーストラリアは同経度の範囲にある。

- 2** (1) ① **択捉** ② **ロシア連邦**
③ **北方領土**
(2) ① **標準時** ② **標準子午線**
③ **明石市**

考え方 (1) 千島列島のうち択捉島えとろふ以南は、1855年に江戸幕府がロシアと結んだ日露和親条約で国境が確定して以来、日本固有の領土であるが、第二次世界大戦後、ソビエト連邦れんぽう(ソ連)による占拠が続き、1991年のソ連解体後は、ロシア連邦がこれを引き継ぐ形で占拠している。

(2) 大きい国の中には、標準時を複数持つところもある。

- 3** (1) A 択捉島 B 沖ノ鳥島
C 南鳥島 D 与那国島
- (2) ユーラシア大陸 (3) 北方領土
- (4) 約3千km

考え方 (1) 東西南北の端に位置する島の名は確実に覚えること。沖ノ鳥島は水没の危険性があったため、1970年代に、周囲にコンクリートの壁を築く護岸工事が行われた。与那国島は南西諸島に属する島で、約1700人(2020年)が住んでいる。

- 4** (1) 105
- (2) 1月1日午前8時
- (3) 1月1日午後3時

考え方 (1) 東経どうし、または西経どうしの場合、大きい数字から小さい数字を引き算する。明石市が135度、カイロが30度なので、 $135(\text{度}) - 30(\text{度}) = 105(\text{度})$

(2) 時差は、経度15度で1時間生じる。経度差105度なら、 $105(\text{度}) \div 15(\text{度}) = 7$ で、時差は7時間。東側にある明石市のほうが、時刻は先に進むので、カイロの時刻に7時間を加える。

(3) 経度差は $75(\text{度}) + 135(\text{度}) = 210(\text{度})$ よって $210(\text{度}) \div 15(\text{度}) = 14$ で、14時間明石市が進んでいる。

2 47都道府県と地方区分 P.24,25

- 1** (1) 近畿地方 (2) 九州地方
(3) 仙台市
(4) 北陸

考え方 (4) 残り二つは、中央高地と東海。

- 2** (1) 関東 (2) 九州 (3) 瀬戸内
(4) 東北

考え方 間違えたところは、要点チェックの地図を見て確認すること。

- 3** (1) ① 札幌市 ② 盛岡市
③ 水戸市 ④ 宇都宮市
⑤ 前橋市 ⑥ さいたま市
⑦ 甲府市 ⑧ 金沢市
⑨ 大津市 ⑩ 松江市
⑪ 高松市 ⑫ 那覇市
- (2) A 岐阜県 B 鳥取県
C 宮崎県
- (3) 近畿地方

考え方 (1) 県の名前とちがう名前の県庁所在地は出題されやすいので、場所とともに覚えておくとよい。

まとめのドリル P.26,27

- 1** (1) a 沖ノ鳥 b 南鳥
c ユーラシア d 本州
e 38 f 135
- (2) ロシア連邦
(3) 明石市

考え方 日本の分け方のうち、47都道府県(1都1道2府43県)とともによく用いられるのは、日本を北海道、東北、関東、中部、近畿、中国・四国、九州に分ける7地方区分である。このうち中部地方を、さらに北陸、中央高地、東海(三重県含む)の三つに分けることもある。

- 2 (1) 12海里 (2) 排他的経済水域
(3) 200海里

考え方 (1) 領海は領土と同じように国の主権がおよぶ海域で、外国船が許可なく航行することは禁止されている。日本は、沿岸から12海里(約22km)以内の海域を領海としている。
(2) 経済水域とも呼ばれる。

- 3 (1) 標準時子午線 (2) 標準時
(3) 明石市が6時間早い。
(4) 2月1日午後11時

考え方 (3) 1時間の時差は、経度差15度で生じる。バクダッドと明石市の経度差は、135(度)−45(度)=90(度)。時差は、90度÷15度=6。明石市の方が時刻は早い。
(4) ニューヨークと明石市の経度差は、135+75=210(度)。時差は、210(度)÷15(度)=14。2月1日午前9時の14時間後を考える。

- 4 (1) 中国・四国地方
(2) 中央高地
(3) 三重県 津市 兵庫県 神戸市
(4) 横浜市 神奈川県
名古屋市 愛知県
(5) 島根県

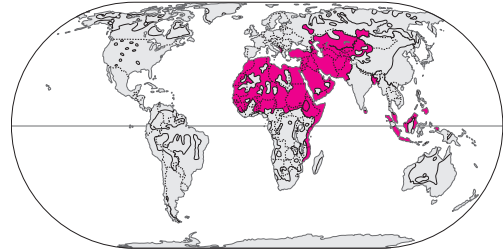
考え方 (5) 竹島は島根県隠岐の島町に属している。北方領土は、北海道根室市などに属し、尖閣諸島は沖縄県石垣市に属している。

3 世界の宗教と世界の気候

スタートドリル

P.30,31

- 1 (1) (下の図)



- (2) キリスト教, 仏教
(3) ① 豚肉 ② メッカ
③ 断食
(4) ヒンドゥー教
(5) 上座部
(6) 教会
(7) キリスト教

考え方 (3) ② パチカン市国はキリスト教のカトリックの総本山がある。

- 2 (1) A ㉠とつなぐ
B ㉡とつなぐ
C ㉢とつなぐ
D ㉣とつなぐ
(2) A 冷帯(亜寒帯)
B 乾燥帯
C 寒帯
D 熱帯
(3) ① 赤道 ② 地中海性気候
③ 針葉樹
④ 砂漠 ⑤ 雪や氷
(4) ⑤

1 世界のさまざまな宗教

P.32,33

- 1 (1) ① 聖書 ② 経
(2) ユダヤ教
(3) モスク
(4) ガンジス

- 2 (1) ① 仏教 ② イスラム教
③ キリスト教

(2) ハラル

- 3 (1) ① キリスト教 ② ヒンドゥー教
(2) イスラム教

考え方 (1) キリスト教は、ヨーロッパ州、南北アメリカ州に着目する。ヒンドゥー教は、インドに着目する。

- 4 (1) ① 豚 ② メッカ ③ 断食
(2) ① 上座部 ② 大乘
(3) ① 牛 ② ガンジス

考え方 (1) イスラム教では豚肉そのものを食べることが禁止されているだけでなく、豚肉を使った食品も禁止されている。
(3) ヒンドゥー教を信仰する人々にとっては、牛は神聖な動物なので、その肉は食べない。ただし、牛乳やヨーグルトは許されている。

2 世界のさまざまな気候 P.34,35

- 1 (1) ① 熱帯 ② 乾燥帯
③ 温帯 ④ 冷帯 ⑤ 寒帯
(2) 温帯

考え方 (1) ①は赤道を中心にして南北に広がっている。年平均気温が20度以上もある。一年中、雨の多い熱帯雨林気候や、雨季と乾季のあるサバナ気候がある。②は雨がほとんど降らない砂漠気候と、わずかな雨が降るために草原となっているステップ気候がある。③は、大陸西岸では、気温や降水量の変化の小さい西岸海洋性気候、大陸東岸にあって、夏と冬で気温差が大きく、一年を通して降水量の多い温暖湿润気候、そして、夏は乾燥し、冬に雨が降る地中海性気候がある。④は針葉樹林帯が広がっている。⑤は短い夏に、こけ類など

が生える地域がある。

- 2 冷帯…d, イルクーツク
温帯…a, 東京
乾燥帯…b, カイロ
熱帯…c, クアラルンプール

考え方 カイロは北緯30度であり、エジプトの首都。イルクーツクは北緯52度にあるシベリアの都市。

- 3 (1) ア 西岸 イ 大西洋
(2) ア 東岸 イ 夏

考え方 (1) 暖かいメキシコ湾流とそれに続く北大西洋海流の上を通ってくる偏西風が、西ヨーロッパに1年を通して暖気と湿気をもたらしてくれる。

まとめのドリル P.36,37

- 1 (1) A キリスト教 B 仏教
(2) ① コーラン ② 豚
(3) ① イスラム教 ② 仏教
③ キリスト教
(4) ア ○ ① 牛
㊦ ガンジス川

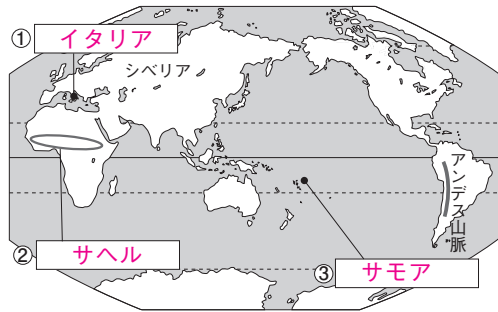
考え方 (1) B タイは上座部仏教がさかんな国。
(4) ① ヒンドゥー教にとって神の使いとされるのは牛である。
㊦ 聖なる川は「ガンジス川」。

- 2 (1) ① 熱帯雨林 ② ステップ
③ 冷帯(亜寒帯)
(2) 熱帯
(3) ア 寒帯
① 乾燥帯
(4) イ

4 世界の人々の生活と環境 かんきょう

スタートドリル

P.40,41



- 1 (1) (上の図)
(2) やし

考え方 (2) 入り口や窓は開放的である。風通しを良くし、昼夜の暑さをやわらげる。

- 2 (1) 狩り
(2) 丸太

考え方 (2) シベリアでは非常に寒い冬に備えて、太い丸太を組み合わせたログハウスに住んでいる人が多い。

- 3 (1) (上の図)
(2) 石造り
(3) オリーブ

考え方 (2) 地中海沿岸は、良質の石材の産地であった。むかしからその石を利用した家がつくられた。暑い日差しをさけるために窓は小さくつくられた。一方、乾燥帯や高山気候の地域では、樹木が少ないため、土や日干しれんがを利用して家をつくっている。

- 4 (1) (上の図)
(2) 焼畑
(3) テント

考え方 (2) 焼畑農業は、森林の樹木を切り、乾燥させてから焼き、その灰を肥料にして耕作を行う農業。数年のあいだ作物をつくとほかの場所に移動して新たに焼畑をつくる。中・南アフリカ、南アメリカ、東南アジアの山地で見られる。

- 5 (1) 下がる
(2) アルパカ
(3) じゃがいも

考え方 気温は、高さが100 m増すと約0.6℃ずつの割合で下がる。このため赤道近くのアンデス山脈では、ふもとから山頂までの間に、熱帯から寒帯までの気候帯が見られる。アンデスの中腹では気温も高く、雨も多いので作物の栽培が行われている。4000 m以上の土地では作物が育たないのでアルパカやリヤマ、羊の放牧を行っている。人々はアルパカや羊の毛をつむいで布を織り、リヤマに積んで市場に運ぶ。アルパカやリヤマの糞は燃料に利用されている。

1 暑い地域と寒い地域にくらす人々 P.42,43

- 1 (1) 熱帯 (2) 熱帯雨林
(3) やし (4) 太い丸太

考え方 (1) 熱帯の中で、熱帯雨林気候は特に雨が多い。
(2) 熱帯地域では気温が高く、雨量も多いので樹木がよく育ち、密林となる。ぶなはおもに温帯で見られる樹木である。日本の白神山地のぶな林は世界遺産に登録されている。

- 2 (1) ツンドラ
(2) タイガ
(3) イヌイット
(4) カリブー

考え方 (3) イヌイットとは「人間」という意味。イヌイットの人々はカリブーなどを追って狩猟をしている。かつては移動に犬ぞりを使っていた。

- 3** (1) 熱帯
(2) タロイモ
(3) 天然ゴム

考え方 (1) 赤道を中心に分布しているので、熱帯である。
(2) サモアではタロイモやココやし、バナナを栽培している。熱帯で、土地がせまい島国なので米や小麦は栽培していない。

- 4** (1) A 寒帯 B 冷帯
(2) イヌイット(エスキモー)
(3) タイガ

考え方 (1) 南極と北極に近い地域なので寒帯と冷帯の気候帯である。
(3) 北半球の冷帯(亜寒帯)に分布する針葉樹林帯のこと。

2 温暖な土地と乾燥した土地にくらす人々 P.44,45

- 1** (1) 温帯 (2) オリーブ
(3) テント (4) もろこし

考え方 (1) イタリアは秋田県大潟村と同じ、北緯40度の緯線が通る国で、気候帯も日本と同じ温帯に属している。
(2) 他にもぶどうなどを栽培している。

- 2** ① 乾燥 ② アラビア
③ 砂漠 ④ オアシス
⑤ 遊牧

考え方 ④ 砂漠の中でも植物が生育し、人間が生活できるほどの水が得られるところ。オアシスがなければ遊牧民の生活は成り立たない。

⑤ アラビア半島にはベドウィンと呼ばれる遊牧民がくらしている。ベドウィンは砂漠が広がる地域でらくだや羊、やぎなどの家畜を連れて、草や水を求めて移動しながらくらしている。

- 3** (1) アラビア半島 (2) 乾燥帯
(3) 遊牧 (4) モンゴル
(5) オアシス

考え方 (1) 西アジアの南部にある大きな半島。
(5) オアシスは、遊牧民や隊商が水を補給する場所であり、商品や情報を交換する場所でもある。

- 4** (1) 暑くて乾燥している
(2) 日差し(日光)

3 高地にくらす人々 P.46,47

- 1** (1) 赤道 (2) 高山気候 (3) 4000 m
(4) 日干しれんが
(5) ラパス

考え方 (3) 日本で一番高い富士山の山頂が3776mである。

- 2** ① アンデス ② ポンチョ
③ アルパカ ④ リヤマ

考え方 ④ リヤマは力が強く、20~50 kg程度のものを背に乗せて運ぶことができる。

- 3** (1) アンデス山脈 (2) 日干しれんが
(3) A アルパカ B とうもろこし

考え方 (3) アンデス山脈の中腹は気温もやや高く、雨も多いので、作物が栽培される。

- 4 (1) ① 月ごとの降水量
② 月平均気温 ③ 年降水量
(2) 高山気候

まとめのドリル

P.48,49

- 1 (1) ① 遊牧 ② テント
(2) ① サヘル ② 焼畑農業
(3) ① イヌイット(エスキモー)
② イグルー

考え方 (1) ② 移動に便利なように、羊やらくだの毛でつくった布を、支柱にかぶせた簡単なテントである。
(3) ② 氷でつくられた家。

- 2 (1) 寒い土地…ア 高い土地…ウ
(2) ① イ ② ア ③ ウ
(3) ① タイガ ② リャマ

考え方 (3) アはシベリアで見られる住居である。シベリアは冷帯でタイガと呼ばれる針葉樹林帯が広がる。

定期テスト対策問題

P.50,51

- 1 (1) 赤道
(2) 西経40度
(3) 北西
(4) ブエノスアイレス

考え方 (1) 0度の緯線のこと。
(2) 東経140度から180度移動させた位置が反対側の経度となる。0度の経線から東経140度のなす角は140度なので、 $180 - 140 = 40$ より求めたい経線は西経40度。
(3)(4) この地図は正距方位図法で描かれたもので、距離と方位が正しく表されている。

- 2 (1) イスラム教 (2) アッラー
(3) 豚 (4) 遊牧

考え方 (1) 写真は一日に5回、メッカに向かって礼拝しているようす。
(2) ただ一つの全知全能の神。
(3) 豚は不浄とされる。
(4) ほぼ決まった道筋を移動しながら生活する、原始的な牧畜。

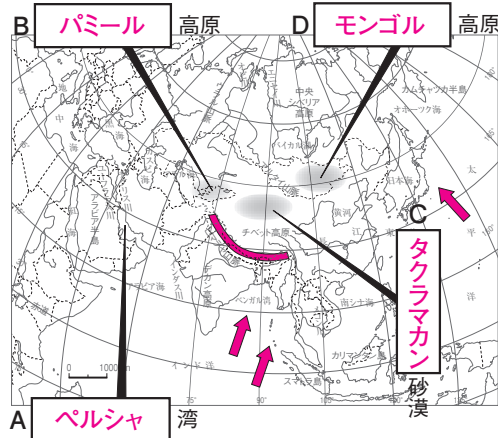
- 3 (1) ① 温帯 ② ロンドン
(2) ① 砂漠気候 ② ステップ気候
(3) ① 熱帯(雨林) ② サバナ
(4) ① イヌイット(エスキモー)
② ツンドラ
(5) タイガ
(6) 高山気候

考え方 (1) 気温の変化が小さく、降水量も一年中平均している。大陸の西岸に見られる温帯の気候である。
(2) 乾燥帯の気候である。降水量の差によって、二つに分けられる。
(3) 熱帯の地域である。乾季があるかないかで、二つに分けられる。
(4) ① アメリカでは「エスキモー」とも呼ばれる。かれらの言葉で「人間」を意味する。
② 厚い永久凍土からなっているが、夏だけ地表がとけて、こけ類などが育つ。

5 アジア州

スタートドリル

P.54,55



1 (1) (上の図)

- (2) ① チベット ② インダス川
③ 砂漠
(3) (上の図)

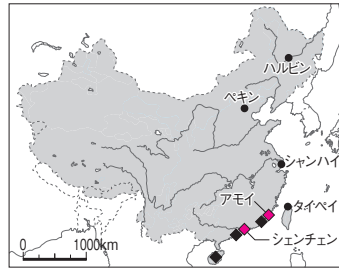
考え方 (2) ① デカン高原はインド半島の中央部にある高原。
② ナイル川はアフリカ大陸の中部から北に向かって流れ、地中海に注ぐ川。
③ アラビア半島や中央アジアは乾燥帯の気候。

2 (1) (上の図)

- (2) 季節風

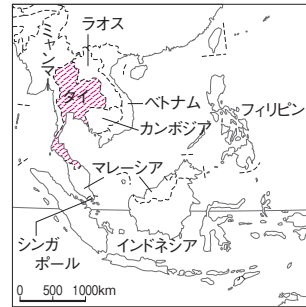
考え方 (2) 偏西風は西から東に向かって、一年中吹く西風。季節風は夏は海から大陸に向かって、冬は大陸から海に向かって吹く風。この季節風の影響で、日本の日本海側の地域では冬に大雪が降る。

3 (1) (下の図)



- (2) ① 企業 ② 工場 ③ 大気汚染

4 (1) (下の図)



- (2) 米
(3) ASEAN

考え方 (2) 米の輸出の多い国は、タイ(24.5%)、インド(24.5%)、ベトナム(12.9%)、パキスタン(9.8%)、アメリカ(8.2%)などアジアの国々が多い。(2016年)

1 アジアの自然環境

P.56,57

- 1 (1) ヒマラヤ山脈 (2) 長江
(3) ガンジス川 (4) ルプアルハリ砂漠
(5) デカン高原

考え方 (1) エベレスト山(チョモランマ)をはじめ8000 m級の山々が連なる世界最高の山脈。
(2) 世界有数の大河で、全長が約6380 kmもある。

- 2 (1) 熱帯雨林気候 (2) 季節風
(3) アラビア

考え方 (3) ネフド砂漠やルプアルハリ砂漠がある。

- 3 (1) ① 屋根 ② ヒマラヤ
③ ガンジス
(2) ④ アラビア ⑤ 日本

考え方 (1) ① 世界最高の山脈。8000 m 級の山々が連なる。
③ ガンジス川は聖なる川と呼ばれる。ヒンドゥー教徒の間では、ガンジス川の水で沐浴をすると、罪やけがれを洗い流すことができると信じられている。沐浴とは体の一部またはすべてを水に浸して身を清めること。

- 4 (1) ① 乾燥帯 ② 冷帯
③ 熱帯
(2) 季節風(モンスーン)
(3) 雨季

考え方 (3) 雨季になると、しばしば水害にみまわれる。

2 集中する人口と多様な文化 P.58,59

- 1 (1) インド (2) 漢
(3) 中国 (4) インド

考え方 (1) 世界の人口は約77億人(2019年)、中国とインドで約36%を占める。
(2) 中国は多民族国家であるが、大部分は漢(民)族である。漢(民)族はおもに東部に住んでいる。

- 2 (1) ① 仏教 ② イスラム教
③ キリスト教
(2) インド

考え方 タイでは仏教、インドネシアではイスラム教、フィリピンではキリスト教を信仰する人が多いが、マレーシアでは信仰する宗教が混在している。インドは80%がヒンドゥー教徒。イスラム教14%、キリスト

教2%とつづく。

- 3 (1) 2千万人 (2) 1985年以前の20年間
(3) スラム

考え方 (1) グラフの単位は(千人)なので読みとった数字の一の位が千の位となる。2010年の上海は20000(千人)なので、20000000人である。
(2) グラフの傾きが急なほど、大きく変化したことを示す。
(3) 一方で、高層ビルが立ち並ぶ場所も増える。

- 4 (1) イスラム
(2) 漢字

3 経済発展する中国とインド P.60,61

- 1 (1) 稲作 (2) 経済特区
(3) 情報通信技術 (4) シリコンバレー

考え方 (1) 中国の米の生産量は世界一で(2017年)、おもに華中・華南で栽培されている。華南のチュー川流域では二期作も行われている。
(2) NIESは発展がめざましい国をさす。
(4) シリコンバレーは世界の最先端をいくハイテク産業やインターネットに関連した情報通信技術産業が発達した地域。

- 2 (1) ① 稲作 ② 小麦
③ とうもろこし
(2) 綿花

考え方 (1) 中国の農業は華北や東北地方の畑作地域と華中と華南の稲作地域の二つに大きく分けられる。
(2) インドでは、ガンジス川の中・下流では稲作が、インダス川中流では小麦の栽培がさかんである。また、紅茶やジュート(黄麻)も有名。

- 3 (1) A 米 B 小麦
 (2) 長江
 (3) 経済特区

考え方 (1) A 国別生産割合のグラフで東南アジアの国々が入っているのが米である。
 (2) 長江は中国最大の河川で、中流域では多くの湖沼も存在する。下流域は川ははも広く、流れもゆるやかで、下流に三角州をつくっている。長江は長大な河川なので、水運に利用されている。
 (3) 外国の技術や経営管理の方法などを取り入れるために設定した特別区域のこと。沿岸部に設定された。

- 4 ① 情報通信技術 (ICT)
 ② 教育

4 東南アジアと朝鮮半島 P.62,63

- 1 (1) 機械類 (2) シンガポール
 (3) バナナ (4) 38

考え方 (4) 1950~53年の朝鮮戦争で、38度の緯線付近を軍事境界線として、休戦協定が成立した。

- 2 ① 社会主義 ② 計画
 ③ ピョンヤン ④ 資本主義
 ⑤ 新興工業経済地域
 ⑥ ソウル

考え方 ① 1991年に南の大韓民国とともに国際連合に加盟した。
 ④ アメリカや日本と同じ。
 ⑤ NIESのこと。韓国などのアジアNIESに対して、ブラジルやメキシコを中南米NIESと呼ぶこともある。

- 3 (1) 米
 (2) プランテーション

- (3) ① a マングローブ b えび
 ② イ

考え方 (2) 他に、バナナやコーヒーが栽培されるプランテーションもある。
 (3) Cはインドネシア。②アはタイ、ウはフィリピン。機械類の割合が高まっている。

5 西アジアと中央アジアの国々 P.64,65

- 1 (1) アラビア (2) OPEC
 (3) 乾燥した (4) イスラム教

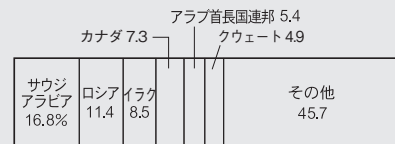
考え方 (2) OPECは石油輸出国機構の略称。ASEANは東南アジアの10か国(2019年)でつくる経済協力の組織。

OPEC加盟国(14か国・2019年現在)
 サウジアラビア イラン
 イラク クウェート
 ベネズエラ リビア
 アラブ首長国連邦 アルジェリア
 ナイジェリア アンゴラ
 エクアドル ガボン
 赤道ギニア コンゴ共和国

- (3) 中央アジアは砂漠も多い。

- 2 (1) ① 石油 ② 石油化学工業
 (2) ① ドバイ ② 金融
 (3) ① ソビエト連邦
 ② レアメタル

考え方 (1) 西アジアは石油輸出量や埋蔵量が多い地域である。



2016年 (2019/20「日本国勢図会」)
 ▲石油の輸出割合

- 3 (1) A アラビア半島
B ペルシャ湾ペルシャ湾
(2) サウジアラビア
(3) ① a 高く b ソビエト
② シルクロード
(4) ① ドバイ ② 金融

考え方 (3) ② 絹の道ともいわれ、古くからローマ帝国と中国を結んでいた古い道。中央アジアの国々を通り、東と西の物資・文化の交流が行われていた。
(4) ① ドバイには先進的な建物が立ち並んでいる。

まとめのドリル

P.66,67

- 1 (1) ヒマラヤ山脈
(2) チベット高原
(3) C インダス川 D 黄河こうが
(4) イルクーツク
(5) ① 夏 ② 季節風(モンスーン)
(6) ① アラビア半島 ② 乾燥帯
③ ア 石油
イ OPEC(オペック, 石油輸出
国機構)

考え方 (1) ヒマラヤとは、古代のインドのことばで「雪のすみか」という意味。
(2) チベット高原は中国南西部のヒマラヤ山脈とクンルン山脈にはさまれた大高原である。平均の高度が4500 m以上の高原で寒暑の差が大きく、乾燥が著しい。おもに羊の遊牧が行われ、チベット族が多く居住している。
(3) C, Dの川の流域は古代文明が栄えた場所としても有名である。

- 2 (1) 米
(2) 経済特区
(3) ① フィリピン
② 中国
③ インド

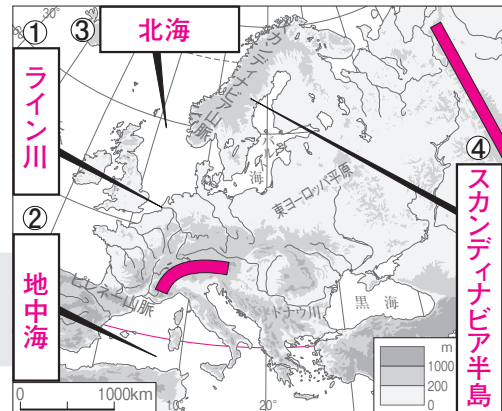
- ④ 朝鮮民主主義人民共和国
(4) タイ 仏教
インドネシア イスラム教
(5) 人口の増加をおさえるために、一夫婦に子どもは一人にすることを奨励する政策。

考え方 (1) 南部なので米である。北部では畑作が行われている。
(2) 中国の海外開放政策として、外国の資本や技術の導入を目的に設けられた特別地域。1979年から1988年の間に5か所設けられた。

6 ヨーロッパ州

スタートドリル

P.70,71



- 1 (1) (上の図)
(2) 平野
(3) (上の図)

考え方 (2) アルプス山脈の北側は東ヨーロッパ平原や北ドイツ平原と呼ばれる広い平原が続いている。

- 2 (1) (上の図)
(2) 高緯度
(3) A 北大西洋海流 B 偏西風

考え方 (1) 北緯40度の線がどのあたりを通過しているのか、しっかりと確認しておこう。

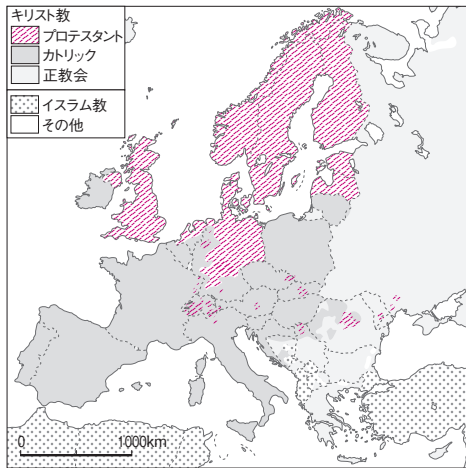
(2) フランスやイギリスなどの国は日本の秋田県より高緯度こういどに位置している。

3 (1) (左の図)

(2) アジア

【考え方】 (2) ウラル山脈は、ロシア連邦れんぽうにある山脈で、山脈の西側がヨーロッパ、東側がアジアとなっている。

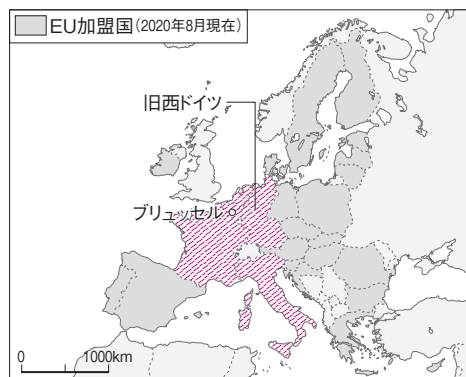
4 (1) (下の図)



(2) ① キリスト教
② 北部

【考え方】 (2) ① ヨーロッパでは、近年移民の流入などにより、イスラム教も広まっている。
② プロテスタントはドイツやイギリス、ノルウェー、スウェーデン、フィンランドなどの北の地域に多い。

5 (1) (下の図)



(2) イギリス

【考え方】 (2) EUは2004年にポーランド、ハンガリー、チェコ、スロバキア、スロベニア、エストニア、ラトビア、リトアニアの東ヨーロッパの国が加盟し、一気にふくらんだ。しかし、2020年にイギリスが離脱した。

1 ヨーロッパの自然

P.72,73

1 (1) 西 (2) スカンディナビア
(3) ライン (4) 地中海

【考え方】 (1) ヨーロッパ州はユーラシア大陸の西側に位置する。東側はアジア州。
(2) ピレネー山脈はヨーロッパ南部にある山脈で、スペインとフランスの国境となっている。アンデス山脈は南アメリカ大陸にある山脈。
(4) バルト海、北海の沿岸は寒い気候である。

2 (1) 白夜 (2) アルプス
(3) フィヨルド (4) 北大西洋
(5) 偏西風

【考え方】 (1) 白夜は夏に太陽が沈んでも、夕暮れのようにうす明るい夜が続く現象。北極圏や南極圏で見られる。
(3) ノルウェーの北大西洋岸に見られる。
(4) メキシコ湾流の延長上にある暖流。

3 (1) フィヨルド
(2) B アルプス
C ピレネー

【考え方】 (1) フィヨルドは氷河の侵食でつくられた谷(U字谷)に海水が入り込んでできた、細長く奥行きのある湾。
(2) B 氷河が残るけわしい山脈。

4 (1) ① 偏西風
② 西岸海洋性
(2) 北大西洋海流

- (3) ③ **乾燥** ④ **雨**

考え方 (1) ① 偏西風は中緯度にある高気圧帯から高緯度に向かって、一年中吹く西寄りの風のこと。
(3) 地中海性気候の特色。雨の降る冬に小麦が栽培される。

2 ヨーロッパの文化

P.74,75

- 1 (1) **ゲルマン系** (2) **キリスト**
(3) **プロテスタント**

考え方 (1) スラブ系の言語はロシア、ポーランド、ウクライナなどでヨーロッパの東側に多い。ラテン系の言語はフランス、スペイン、イタリアなど南側に多い。そしてゲルマン系の言語はドイツ、イギリスなど北側に多い。
(3) プロテスタントはキリスト教の宗派の一つで、16世紀にカトリック教会に対して起こった宗教改革によって誕生した。おもにヨーロッパの北部に広まった。

- 2 (1) ① **オランダ** ② **ドイツ**
(2) ① **教会** ② **日曜日**
③ **クリスマス**

考え方 (1) ② スイスにはスイス語という言語はないのでドイツ語、フランス語、イタリア語、ロマンシュ語が公用語になっている。公用語とは国家が公に使用することを認めている言語である。一つの国家で一つの言語が普通であるが、スイス、インドなどのように複数の公用語を持つ国もある。
(2) ヨーロッパでは、教会が町や農村のシンボルになっていることが多い。

- 3 (1) ① **ゲルマン** ② **ラテン**
③ **スラブ**

- (2) **A プロテスタント**
B カトリック
(3) ① **アフリカ** ② **労働者**

考え方 (2) ヨーロッパはキリスト教が共通の文化であるが、地域的にカトリック、プロテスタントと正教会に分かれている。スイスでは、プロテスタントとカトリックが共存している。

3 ヨーロッパの産業

P.76,77

- 1 (1) **航空機**
(2) **約50%**
(3) **穀倉**

考え方 (1) エアバス社の航空機は、フランス・イギリス・ドイツ・ベルギー・スペインなどでつくられた部品を、フランスのトゥールーズなどの工場を組み立ててつくる。

- 2 (1) ① **小麦** ② **豚**
(2) **酪農**
(3) ① **ぶどう** ② **地中海**

考え方 (1) 畑では小麦・ライ麦・じゃがいも・てんさいなどの食用作物と並んで、牛や豚が食べる飼料作物を栽培する。
(3) 乾燥にたえるオリーブやぶどうを栽培する。降水量の多い冬から初夏にかけて、小麦や大麦を栽培する。

- 3 (1) ① **×** ② **○**
③ **○**
(2) **フランス**

考え方 (1) すずしい北部やアルプスでは、酪農がさかんである。

- 4 (1) **ルール地方**
(2) **ユーロポート**

4 ヨーロッパの統合

P.78,79

- 1 (1) **フランス** (2) **ユーロ**
(3) **都市部への流入**

考え方 (1) イギリスは1973年にECに加盟した。スペインは1986年に加盟した。イギリスは2016年の国民投票でEUからの離脱を決定し、2017年に正式に通告、2020年に脱退した。
(2) ポンドはイギリスの通貨。フランはユーロ導入前のフランスの通貨。

- 2 (1) ① **ヨーロッパ共同体**
② **ヨーロッパ連合**
(2) **都市名…ブリュッセル**
国名…ベルギー

考え方 (1) ①は、1948年のベルギー、オランダ、ルクセンブルクのベネルクス三国による関税に関する協定がはじまり。その後、フランス、イタリア、西ドイツとECをつくった。
② Eはヨーロッパの頭文字、Uはユニオン(連合)の頭文字。

- 3 (1) **酸性雨**
(2) ① **駐車(パーク)** ② **公共交通**

考え方 (1) 酸性雨は工業地域などから排出される大気汚染物質によって生じ、国境をこえて、森林を破壊したり、湖沼の生物を死滅させたりしてしまう。ドイツのシュバルツバルト(黒い森)での被害が著しい。
(2) 車を駐車場にとめて(パーク)、電車やバスに乗る(ライド)ことから、パークアンドライド方式と呼ばれる。

- 4 (1) ① ○ ② × ③ ×
(2) ① **関税** ② **ユーロ**

考え方 (2) ② 2002年1月1日より、ユーロ紙幣・コインの流通がはじ

まった。EU加盟国のうち、この通貨統合に参加していない国もある。

5 ロシア連邦

P.80,81

- 1 (1) **45倍** (2) **ウラル山脈**
(3) **スラブ** (4) **ツンドラ**
(5) **小麦**

考え方 (2) 低くてなだらかな山脈。この山脈の東側がアジア州、西側がヨーロッパ州である。
(3) ゲルマン系民族とはドイツ人やイギリス人。ラテン系民族とはイタリア人やスペイン人。ポーランドなど東ヨーロッパの人はスラブ系民族である。

- 2 ① **ソ連** ② **石油**
③ **パイプライン**

考え方 パイプラインは陸地を通して輸送できるので便利である。

- 3 (1) **A 北極海** **B ウラル山脈**
(2) **ツンドラ**
(3) **タイガ**
(4) **ウ**
(5) **シベリア鉄道**
(6) **パイプラインを通して運ばれる。**

考え方 (3) 北半球の冷帯(亜寒帯)に分布する針葉樹林帯。もみ、まつなど。
(5) シベリア鉄道は1904年に開通した。この鉄道の開通によって、沿線にいくつもの工業都市がつくられた。イルクーツクはその代表である。

まとめのドリル

P.82,83

- 1 (1) ① **北大西洋海流** ② **偏西風**
(2) **EU**
(3) **ユーロポート**

考え方 (1) 北大西洋海流は暖流である。この暖流の上を年中西から吹く偏西風によって暖かい風がもたらされて、ヨーロッパの西部は高緯度のわりに温暖な気候になっている。

(3) オランダにあるEU最大の港湾地区。EUの玄関口でもある。

- 2** A 混合農業 B 酪農(・放牧)
C 地中海式農業

考え方 A 食用作物は小麦やライ麦、ジャガイモ、てんさいなど。作物栽培と家畜飼育の二つの仕事が混じりあっていることからこう呼ばれる。Cは夏に乾燥し、冬に降水量が多いのは地中海沿岸の気候の特色。

- 3** (1) フィヨルド
(2) アルプス山脈
(3) ウラル山脈
(4) シベリア鉄道
(5) ① プロテスタント
② カトリック
(6) 経済格差

考え方 (5) ②のイタリアの首都のローマ市内にはバチカン市国がある。バチカン市国はキリスト教のカトリックの総本山で、ローマ法王が居住している。

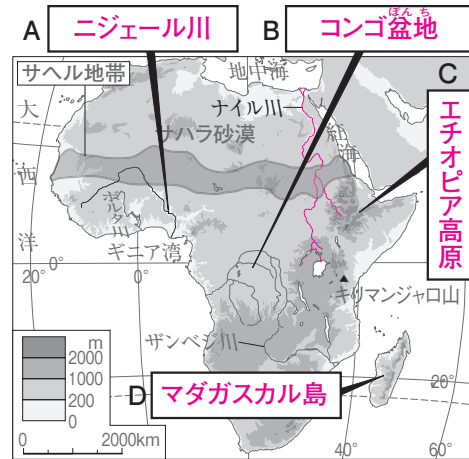
(6) 東西ヨーロッパの格差や、ギリシャ・スペインの経済危機などの問題がある。また、経済以外でも、外国人労働者の増加による人権の保護や、難民の対応など多くの課題がある。

7 アフリカ州

スタートドリル

P.86,87

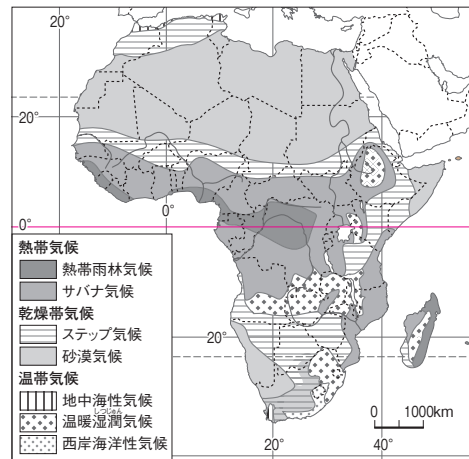
- 1** (1) (下の図)



- (2) ① 地中海 ② サハラ
(3) (上の図)

考え方 (2) ② タクラマカン砂漠は中国西部にある砂漠。

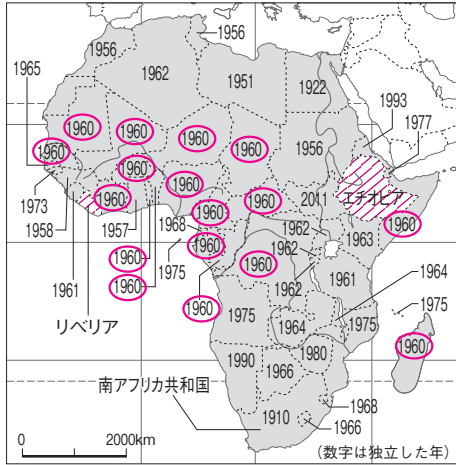
- 2** (1) (下の図)



- (2) ① 乾燥帯 ② サバナ

考え方 (2) ② パンパは南アメリカ大陸のアルゼンチンに広がる草原。

3 (1) (下の図)



- (2) アフリカの年
- (3) (上の地図)
- (4) アパルトヘイト

考え方 (2) 第二次世界大戦後、民族意識の台頭で多くの国が独立した。なかでも1960年は17か国におよぶ多数の国が一度に独立したため、アフリカの年と呼ばれた。
(4) フェアトレードは生産物を公正な価格で買い、生産国のくらしを守る動きのこと。

- 4 (1) 石油
(2) ① プランテーション農業
② モノカルチャー

考え方 (2) ① プランテーション農業は、熱帯・亜熱帯地域で、欧米人が資本や技術を提供し、現地の人々を使って、世界市場へ輸出することを目的に、カカオ豆や天然ゴムなどの熱帯・亜熱帯性作物を単一耕作する農業。
② モノカルチャーとは単作という意味である。

1 アフリカの位置と自然 P.88,89

- 1 (1) ナイル川
(2) コンゴ盆地

- (3) サハラ砂漠
(4) マダガスカル島

考え方 (1) この川の流域で古代文明がさかえた。そのころの遺跡であるピラミッドには世界中から観光客が訪れる。
(3) アフリカ大陸の約3分の1を占める広大な砂漠。
(4) インド洋にある島。

- 2 (1) 南 (2) キリマンジャロ山
(3) 砂漠化

考え方 (2) アルプス山脈はヨーロッパにある山脈。アトラス山脈はモロッコ、アルジェリアにまたがる。
(3) サハラ砂漠南側に広がる地域は「サヘル」と呼ばれる。

- 3 (1) サハラ砂漠 (2) ナイル川
(3) サヘル

考え方 (3) サヘルでは雨がやや降るが、不安定でかんばつが発生しやすいので家畜の放牧が行われてきた。近年は過放牧などにより、砂漠化が進んでいる。

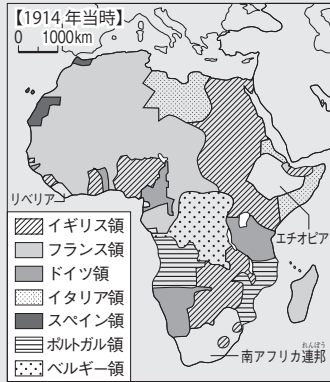
- 4 ① 赤道 ② コンゴ
③ 熱帯雨林 ④ サバナ
⑤ 乾燥帯 ⑥ 温帯

考え方 ① 赤道はアフリカの中央部を通っている。
④ 一年中暑く、雨の多い季節と雨の少ない季節がある。
⑥ 地中海性気候が見られる。

2 アフリカの歩みとくらし P.90,91

- 1 (1) イスラム教
(2) A エチオピア B リベリア
(3) アフリカの年

- 考え方** (1) 北アフリカの国々では西アジアと同様にイスラム教を信仰する人が多い。中南アフリカではいろいろな宗教が信仰されている。
- (3) ほとんどのアフリカの国々がヨーロッパの植民地となっていた。フランスは東西に、イギリスは南北に植民地を広げた。



▲アフリカの分割

- 2** (1) ヨーロッパ
(2) アパルトヘイト
(3) アラビア語

考え方 (2) アフリカーンス語(南アフリカ共和国の公用語)で分離を意味する。

- 3** (1) ヨーロッパ (2) 奴隷
(3) 南アフリカ共和国
(4) AU

考え方 (2) ベナンからナイジェリアにかけてのギニア湾の海岸から多くの黒人が奴隷として連れ出され、奴隷海岸と呼ばれた。

- 4** ① 民族 ② 国境
③ 飢餓 ④ 難民

考え方 ③ 国連で採択されたSDGs(持続可能な開発目標)には、「ゴール1 貧困をなくそう」、「ゴール2 飢餓をゼロに」が掲げられている。

3 アフリカの産業

P.92,93

- 1** (1) オアシス (2) サヘル
(3) ナイジェリア (4) ダイヤモンド
- 2** (1) 〈輸入国が多い〉…欧米
〈輸出国が多い〉…アフリカ
(2) プランテーション農業

考え方 カカオ豆は、コートジボワールが生産量世界一位(2017年)であり、重要な輸出品となっている。

- 3** (1) レアメタル (2) 石油, 天然ガス
(3) モノカルチャー経済

考え方 (1) レアメタルは、電子機器の部品に多く使われている。

- 4** ① 農産物 ② 鉱産
③ 気候 ④ フェアトレード

まとめのドリル

P.94,95

- 1** (1) ② (2) 紅海
(3) B マダガスカル島
C ナイル川
(4) サバナ気候
(5) ① サヘル ② 過放牧
③ 立ち木 ④ 砂漠化

考え方 (5) サハラ砂漠の南側のサヘル地域で、砂漠化が進行している。人口の増加による耕地の拡大などによって草や木を取りつくし、砂漠化していった。

- 2** (1) コートジボワール
(2) プランテーション
(3) アパルトヘイト
(4) アフリカの年
(5) イスラム教
(6) ① AU ② NGO

定期テスト対策問題

P.96,97

- 1 (1) A ちやうこう長江 チンチン B インダス川
 (2) イスラム教
 (3) イ, エ
 (4) ① アセアン ASEAN ② オペック OPEC
 (5) ① インド ② だいかんみんこく大韓民国

考え方 (2) イスラム教は北アフリカ, 西アジア, 中央アジア, 東南アジアで広く信仰されている。
 (5) ② 急速に工業発展をとげ, シンガポール, たいわん台湾, ほんこんホンコンなどとともにアジアNIEs(新興工業経済地域)といわれている。

- 2 (1) A スカンディナヴィア山脈
 B ウラル山脈
 C アルプス山脈
 (2) B
 (3) EU
 (4) シベリア鉄道
 (5) 混合農業

考え方 (3) ヨーロッパ連合と呼ばれる。27か国の加盟国がある。(2020年8月現在)
 (4) 首都のモスクワから日本海沿岸のウラジオストクまでを結ぶ。
 (5) ドイツやポーランドでさかん。

- 3 (1) さばくサハラ砂漠
 (2) アフリカの年
 (3) アパルトヘイト
 (4) フェアトレード

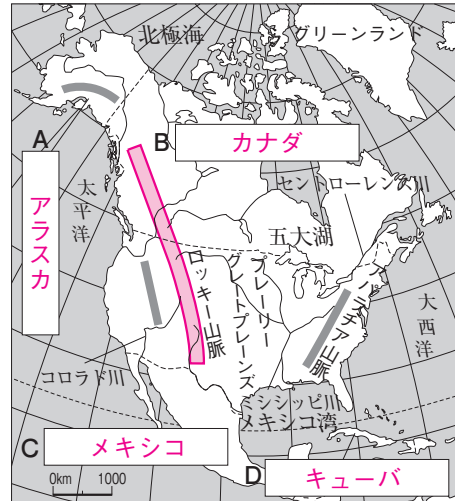
考え方 (1) アフリカ大陸のおよそ3分の1を占める。
 (2) 第二次世界大戦まではアフリカのほとんどは, ヨーロッパの植民地であった。戦後, 独立が相次ぎ, 特に1960年に多くの独立国が誕生した。
 (3) 少数の白人が, 多数を占める有色人種を差別する政策。

8 北アメリカ州

スタートドリル

P.100,101

- 1 (1) (下の図)



- (2) ① アパラチア
 ② ミシシッピ
 (3) (上の図)

考え方 (2) ① アンデス山脈は, ロッキー山脈につながるように南アメリカ大陸の西側を南北に連なる山脈。
 ② アマゾン川は南アメリカ大陸を流れる河川。赤道直下を流れる。ミシシッピ川の西岸にはプレーリーと呼ばれる肥沃な土地が広がる。

- 2 (1) 76.6%
 (2) ① 先住民 ② スペイン語

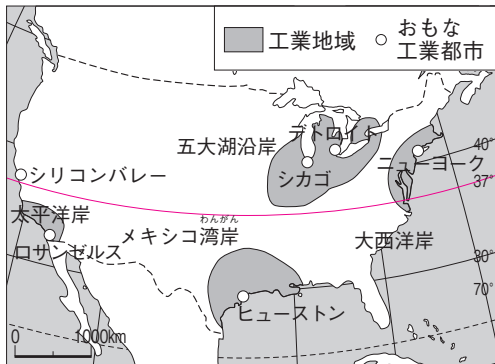
考え方 (2) ① 日系人とは日本からアメリカやブラジルなどに移住した人とその子孫である。
 ② メキシコや西インド諸島の国々はスペインから独立した国が多く, これらの国々ではスペイン語が公用語となっている。

- 3 (1) 小麦
 (2) ① 世界の食料庫

② **きぎょうてき** 企業的な農業

考え方 (2) ② プランテーション農業は熱帯や亜熱帯の植民地で行われていた農業。ヨーロッパ人などが現地の人を使って経営していた。企業的な農業は適地適作とともにアメリカ農業の特色である。

4 (1) (下の図)



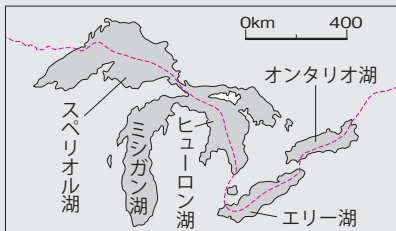
- (2) ① サンベルト ② ハイテク

考え方 (2) ① グレートプレーンズは北アメリカのプレーリーとロッキー山脈の東側の間に広がる台地状の大平原のことである。

1 北アメリカの自然 P.102,103

- 1 (1) **西インド諸島** (2) **カナダ**
(3) **寒帯** (4) **熱帯**

考え方 (1) マダガスカル島はアフリカにある島。スカンディナヴィア半島は北歐にある。
(2) アメリカとメキシコの国境はリオグランデ川である。



▲五大湖と国境

- 2 (1) **ロッキー山脈**
(2) **アパラチア山脈**
(3) **ミシシッピ川**
(4) **プレーリー**
(5) **グレートプレーンズ**

考え方 (2) アパラチア山脈は、アメリカ合衆国の中東部を大西洋岸に沿って走るなだらかな山脈。
(4) プレーリーは中央平原の西側、ミシシッピ川の西岸地帯で、比較的降水量が少ない地域。
(5) グレートプレーンズは、プレーリーの西に広がる大平原。西経100度より西では雨が少なく、放牧がさかん。フィードロットは西経100度付近で行われる。

- 3 (1) ① **カナダ** ② **メキシコ**
③ **キューバ**
(2) **ア** **ロッキー山脈**
イ **ミシシッピ川**
ウ **プレーリー**

- 4 ① **北極** ② **熱帯** ③ **温帯**
④ **さばく** **砂漠**

考え方 ④ かんそう 乾燥地域では放牧が行われている。

2 北アメリカの民族と文化 P.104,105

- 1 (1) **ヨーロッパ系**
(2) **フリーウェイ**
(3) **移民**
(4) **ショッピングセンター**

考え方 (3) 中央アメリカ、西インド諸島の国々からも移住する。

- 2 (1) ① **移民** ② **イギリス**
③ **フランス**
(2) ④ **イヌイット**

考え方 (1) カナダの開拓はフランス人かいたくに

よってセントローレンス川流域から始まり、ケベック・モントリオールに植民地を開き、毛皮の交易を行った。その後、あとから入ってきたイギリスと対立が続いていたが、1763年にイギリスのカナダに対する支配権が確立した。1931年に独立し、ケベック州で自治、独立の動きがあるが、1970年代から多文化社会の成立をめざす。

- 3 ① **イヌイット** ② **ネイティブ**
③ **移民** ④ **アフリカ**
⑤ **メキシコ**

考え方 ③ イギリス以外にもヨーロッパの各国から移住してきた。
④ 17世紀初めに黒人がアフリカから奴隷として連れてこられ、おもに南部の綿花地帯の農園で働かされた。

- 4 (1) **アフリカ**
(2) **ネイティブアメリカン**
(3) **ヒスパニック**

考え方 (1) アフリカ系アメリカ人ともいう。
(3) おもにラテンアメリカから移り住んだ人々である。

3 世界の食料庫 P.106,107

- 1 (1) **企業的な** (2) **適地適作**
(3) **食料庫** (4) **プレーリー**

考え方 (4) サンベルトとは北緯37度以南の地域をさす。「太陽の輝く地帯」という意味。1970年代以降に先端技術産業が発展し、電子、航空、宇宙産業がさかんな地域。シリコンバレーもこの地域にある。プレーリーは中央平原の西側、ミシシッピ川の西岸地帯に広がり、比較的降水量が

少ない地域である。

- 2 ① **気候** ② **放牧** ③ **だいず**
④ **大型機械**

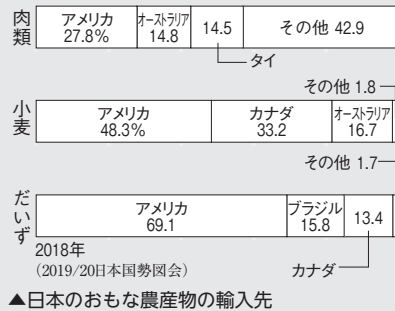
考え方 ② 一度放牧した肉牛を肥育場(フィードロット)で育て、質をあげて出荷する方式も広がっている。

- 3 (1) **A 小麦** **B とうもろこし・だいず**
C 綿花
(2) **ア**

考え方 (2) とうもろこし・だいずは、いずれもアメリカ合衆国が1位の輸出量で、世界のおよそ40%を輸出している。(2016年)

- 4 (1) **適地適作**
(2) **安くなる。**
(3) **世界の食料庫**
(4) **フィードロット(牛肉肥育場)**

考え方 (3) アメリカ合衆国の輸出農産物は穀物に限らない。世界の食料基地ともいわれる。日本も多くの農産物をアメリカから輸入している。



4 世界をリードする先端技術 P.108,109

- 1 (1) **炭田** (2) **五大湖**
(3) **先端技術**
- 2 (1) **五大湖沿岸**
(2) ① **ヒューストン**
② **ロサンゼルス**
③ **デトロイト**

考え方 (1) 鉄鋼業で知られるピッツバーグもこの地域にある。
 (2) ①, ②は, 南部や西部の州に広がったサンベルトと呼ばれる工業地域にふくまれる都市。

- 3** (1) ① **メサビ** ② **アパラチア**
 ③ **五大湖**
 (2) **サンベルト**

考え方 (1) Aの地域は五大湖沿岸地域で, アメリカ合衆国最大の工業地域であった。②の石炭産地は, 付近の山脈名と同じ炭田。

- 4** (1) **シリコンバレー**
 (2) **バイオテクノロジー**

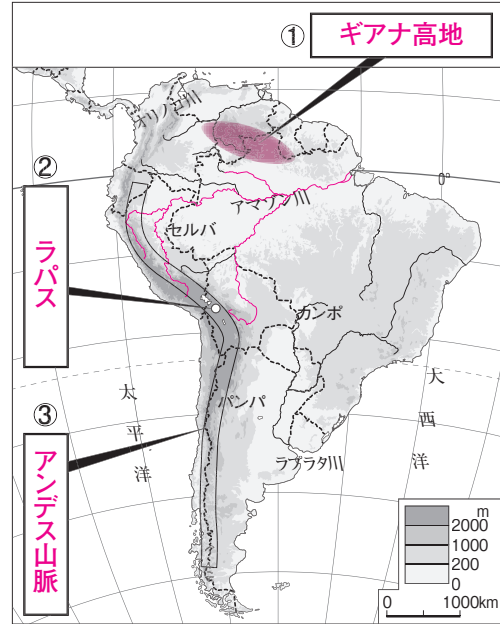
まとめのドリル P.110,111

- 1** ① **ロッキー** ② **アパラチア**
 ③ **ミシシッピ** ④ **プレーリー**
 ⑤ **五大湖**
- 2** ① **A** ② **B**
 ③ **C**
- 3** (1) **グレートプレーンズ**
 (2) **小麦** (3) **シリコンバレー**
 (4) ① 記号…**⑥**, 都市名…**デトロイト**
 ② 記号…**④**, 都市名…**ヒューストン**
 ③ 記号…**③**, 都市名…**ロサンゼルス**
 (5) **サンベルト**
 (6) **多文化主義**

9 南アメリカ州

スタートドリル P.114,115

1 (1) (下の図)



- (2) **セルバ**
 (3) **パンパ**
 (4) **(上の図)**

考え方 (2) タイガとは北半球の冷帯の針葉樹林帯のことである。
 (3) サバナとは熱帯にある草原である。

- 2** (1) **ヨーロッパ系**
 (2) **ペルー**
 (3) **メスチソ(メスチーソ・メスチゾ)**
 (4) **チリ**

考え方 (3) メスチソとは, ヨーロッパ系と先住民の混血をいう。南アメリカではメスチソや異なった人種どうしの混血が多い。

3 (1) (下の図)



- (2) **ブラジル**
 (3) **キリスト**

考え方 (2) ブラジルはポルトガル語、アルゼンチンはスペイン語である。
 (3) カトリックが多い。

- 4 (1) **コーヒー**
 (2) ① **農産物**
 ② **工業製品**

1 **南アメリカの自然環境とくらし** P.116,117

- 1 (1) **アンデス**
 (2) **アマゾン**
 (3) **セルバ** (4) **カンポ**

考え方 (1) 北アメリカのロッキー山脈から続く、けわしい山脈である。
 (2) 流域面積が約705万km²あり、日本の国土面積の18倍以上である。
 (4) ブラジル高原の中部のサバナの地域に見られる草原。酸性が強いため、今までは放牧地にしか利用できなかった。日本の資金と技術援助で、大規模な開発が行われた。

- 2 (1) **熱帯** (2) **乾燥帯** (3) **温帯**
 (4) **高山**

考え方 (1) 赤道の近くは熱帯である。
 (3) 温帯の草原であるパンパが広がり、小麦の栽培などが行われている。
 (4) アンデス山脈にあるボリビアの首都ラパスは、低地ならば熱帯になる緯度に位置しているが、海拔高度が3600~4000 mもある。そのため、ふもとの地域より約20℃気温が低くなる。

- 3 ① **アンデス** ② **アマゾン**
 ③ **セルバ** ④ **ブラジル**
 ⑤ **熱帯**

考え方 ② アマゾン川流域は、熱帯林でおおわれている。
 ③ スペイン語で「森林」という意味。
 ④ ブラジルの国土の約3分の2を占める高原。

- 4 (1) **イ**
 (2) ① **船** ② **パンパ**
 (3) **ア**

考え方 (3) グラフは高地にあるラパスの雨温図である。気温が年間を通してずしい。

2 **南アメリカの人々と文化** P.118,119

- 1 (1) **インカ** (2) **ブラジル**
 (3) **スペイン語**

考え方 (1) ペルー南部のクスコを中心として、北はエクアドル、南はチリの中中部まで栄えていた、先住民の文明。スペイン人の侵入によって、16世紀前半に滅んでしまった。

- 2 (1) **ポルトガル** (2) **キリスト教**
 (3) **メスチソ** (4) **日系人**

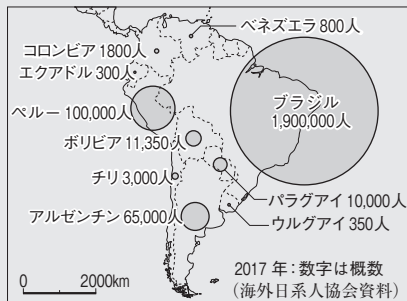
考え方 (1) ブラジルを植民地支配したのがポルトガルであるが、メキシコ以南の他の多くを植民地支配したのが、イベリア半島にあるもう一つの国、スペインである。両国はラテン民族なので、メキシコ以南をラテンアメリカという。

- (2) スペインやポルトガルの影響。
 (3) メスチゾ、メスチーンともいう。

- 3** (1) **ポルトガル** (2) **カーニバル**
 (3) **アフリカ(州)** (4) **日系人**

- 4** (1) ① **明治** ② **移民**
 (2) ① **ヨーロッパ** ② **キリスト**
 (3) **多文化**

考え方 (1) 日本人のブラジルへの移住は、1908年にはじまった。おもにコーヒー園の労働者として働いた。



▲南アメリカの日系人

3 南アメリカの産業と開発 P.120,121

- 1** (1) ① **コーヒー** ② **鉄鉱石**
 (2) **BRICS**

考え方 (1) ① ブラジルのサンパウロ州やパラナ州で栽培されている。コーヒーの輸出は世界一である。

生産921万t(2016年) インドネシア

ブラジル 29.1%	ベトナム 16.7	コロンビア 8.2	7.3	その他 33.5
---------------	--------------	--------------	-----	-------------

ホンジュラス5.2

輸出716万t(2016年) インドネシア 5.8

ブラジル 25.5%	ベトナム 19.5	コロンビア 10.3	その他 38.9
---------------	--------------	---------------	-------------

(2019/20「世界国勢図会」)

▲コーヒーの生産と輸出の割合

- 2** (1) **小麦** (2) **石油** (3) **だいち**
 (4) **スラム**

- 3** (1) ① **木材** ② **牧場**
 (2) ③ **スラム**

(3) **地球温暖化、貴重な動植物の絶滅**

考え方 (3) アマゾン川流域には数多くの先住民がおり、焼畑農業、狩猟、漁労、野生植物の採集などでくらししている。アマゾンの開発によって、動植物が絶滅すると、先住民の生活が破壊されることになる。また、熱帯林の減少は地球温暖化の原因の一つといわれる。オゾン層の破壊は人間が排出したフロンガスより引き起こされる。酸性雨は化石燃料の燃焼による硫酸化合物や窒素化合物が原因。

まとめのドリル P.122,123

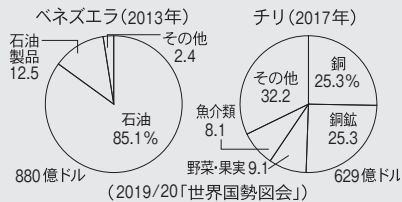
- 1** (1) **イ**
 (2) ① **アマゾン川** ② **セルバ**
 ③ **パンパ**
 (3) **ブエノスアイレス**
 (4) ① **ポルトガル** ② **多角**
 ③ **だいち**
 (5) **ブラジル**

考え方 (4) ② ブラジルの代表的な農産物はコーヒーであるが、価格の変動が激しいため、農業の多角化を進めて

きた。近年、だいた、さとうきびなどの生産量が増えている。

- 2 (1) ベネズエラ…石油 チリ…銅
 (2) アマゾン横断道路
 (3) カンボ
 (4) バイオエタノール
 (5) カラジャス鉄山
 (6) BRICS
 (7) スラムの拡大、貧困の拡大

考え方 (1) ベネズエラは石油輸出国機構(OPEC)の原加盟国である。輸出に占める石油の割合が高い。チリは銅の生産が世界一の国である。輸出品も銅が中心である。



▲ベネズエラとチリの輸出品

(6) ブラジルは農産物や鉱物資源の輸出国だったが、現在では多国籍企業も加わり、自動車、航空機、電子部品などを輸出する工業が発達した。

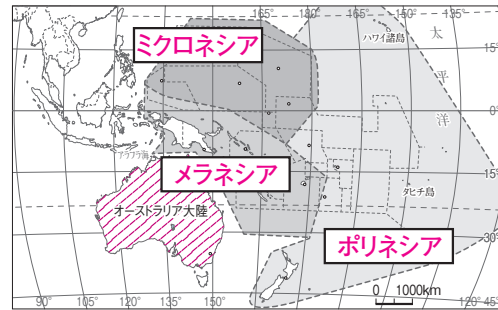
(7) 大型の農業機械を使った大規模な農場の開発は、それまで住んでいた人々の仕事をうばうことにもつながる。そのような人々は仕事を求めて都市部に移動し、その結果スラムが拡大する。

10 オセアニア州

スタートドリル

P.126,127

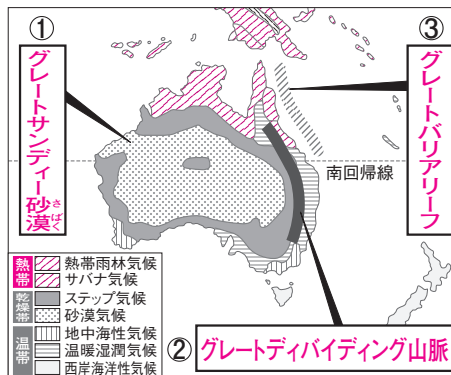
1 (1) (下の図)



- (2) ニューゼaland
 (3) (上の図)

考え方 (2) マダガスカルはインド洋にある島で、アフリカ大陸の東側にある。

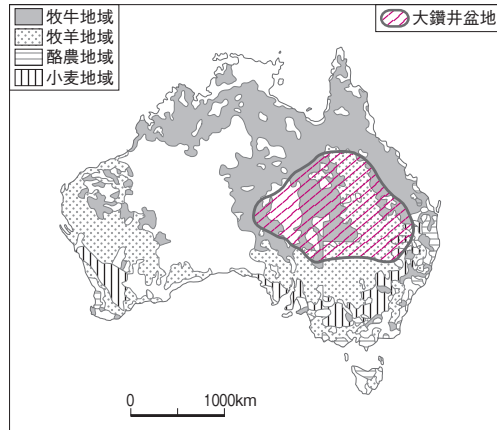
2 (1) (下の図)



- (2) ① 温帯 ② 乾燥大陸
 (3) (上の図)

考え方 (2) ① オーストラリアの南東部と南西部は温帯で、小麦などの作物栽培が行われている。冷帯は南半球では見られない。

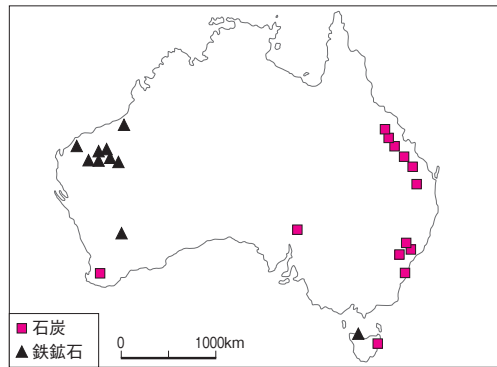
3 (1) (下の図)



(2) ① 羊 ② 北東部

考え方 (2) ① オーストラリアは長い間「羊の背中に乗る国」といわれるほど、羊毛を輸出するために、羊の放牧がさかんだ。その中心は大鑽井盆地である。
② オーストラリアは肉牛の飼育もさかんな国でもある。日本も牛肉を輸入している。飼育の中心はオーストラリアの北部や北東部である。

4 (1) (下の図)



(2) 東部

5 (1) ヨーロッパ州 (2) アジア州

1 オセアニアの自然とくらし P.128,129

- 1 (1) ニュージーランド
(2) 大鑽井盆地
(3) グレートディバイディング山脈

(4) ウルル(エアーズロック)

考え方 (2) 大鑽井盆地はオーストラリアの中央にある大きな盆地。羊の放牧が行われている。鑽井とは自然に水を噴出する井戸のこと。

- 2 (1) ニュージーランド
(2) ミクロネシア
(3) 乾燥
(4) キリスト教

考え方 (2) ポリネシアは「たくさんの島々」、ミクロネシアは「小さい島々」、メラネシアは「黒い島々」の意味。

- 3 (1) 南半球
(2) 夏
(3) A グレートディバイディング山脈
B 大鑽井(グレートアーテジアン)盆地
(4) キャンベラ

考え方 (1) 東京を通る東経140度の経線が、大鑽井盆地の中を通過している。
(2) オーストラリアの12月下旬の気候は夏である。
(4) 人口はオーストラリアの中で8位(2019年)となる。キャンベラは、20世紀に首都として計画されてつくられた都市である。1位はシドニー、2位はメルボルン。

- 4 (1) ① 火山 ② さんご礁
(2) ツバル

考え方 (2) ツバルは面積が約26 km²、人口約1万人の小さな島国。最高海拔が5.6mと低い島である。

2 オセアニアの産業 P.130,131

- 1 (1) 東部 (2) 羊
(3) 羊毛 (4) 観光業

考え方 (3) 近年では、日本は羊毛をおもに中国から輸入している。

2018年

中国 43.3%	ニュージーランド 16.1	オーストラリア 15.1	その他 25.5
-------------	------------------	-----------------	-------------

(2019/20「日本国勢協会」)

▲日本の羊毛の輸入先

(4) 南太平洋の島々では、美しい自然を生かした観光業がさかんである。

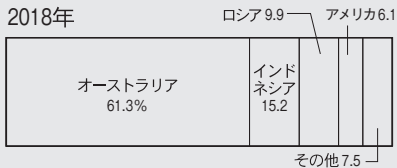
- 2** ① 鉄鉱石 ② 石炭
③ 露天掘り

考え方 ① オーストラリアでは鉄鉱石は北西部、石炭は東部で産出するので、その分布の特色は確認しておこう。

- 3** (1) A 石炭 B 鉄鉱石
(2) ウラン
(3) 肉牛の飼育
(4) 牛肉

考え方 (1) 日本は石炭や鉄鉱石をオーストラリアから多く輸入している。

2018年



▲日本の石炭の輸入先 (2019/20「日本国勢協会」)

- 4** (1) A イギリス B 中国
(2) 以前はイギリス、近年はアジア地域とのつながりが深まっている。

考え方 (1) オーストラリアはかつてはイギリスの植民地だったので、イギリスが最大の貿易相手国だった。
(2) 最近のオーストラリアの貿易相手国では、輸出・輸入とも中国、日本などとの貿易額が大きくなっている。

3 移民と多文化社会

P.132,133

- 1** (1) イギリス (2) 白豪主義
(3) チャイナタウン (4) アボリジニ

考え方 (1) オーストラリアに最初に入植したのはイギリス人であり、1901年に連邦国家が成立して以来、イギリスとの関係は深かった。

- 2** (1) ① 狩猟 ② マオリ
(2) ① イギリス ② 植民地

- 3** (1) アジア州
(2) 白豪主義
(3) ① 共存 ② 多文化
③ アボリジニ

考え方 (3) ③ 白人が入植する前のアボリジニの人口は30万人といわれ、大陸全土に400~500くらいの部族に分かれて狩猟と採取中心の生活をしていた。

まとめのドリル

P.134,135

- 1** (1) ① 大陸
② ウルル(エアーズロック)
③ 大鑽井(グレートアーテジアン)
(2) ミクロネシア、ポリネシア、メラネシア

- 2** (1) イギリス
(2) 小麦…C 肉牛…B
(3) 石炭

- 3** (1) ① イギリス ② 白豪
(2) 金
(3) ① アボリジニ ② マオリ
(4) アジア

- 4** (1) トンガ
(2) ツバル

定期テスト対策問題

P.136,137

- 1** (1) ロッキー山脈

- (2) 小麦
- (3) ① 鉄鉱石 ② アパラチア
- ③ 五大湖
- (4) ロサンゼルス

考え方 (3) メサビ鉄山はスペリオール湖西岸にあるアメリカ最大の鉄山。ここで産出された鉄鉱石はシカゴ、デトロイト、クリーブランド、ピッツバーグなどの五大湖周辺の工業都市に運ばれる。

- 2 (1) オセアニア(州)
- (2) A 鉄鉱石 B 石炭

考え方 (2) Aはオーストラリアの北西部に分布しているので鉄鉱石である。Bはオーストラリアの東部に分布しているので石炭である。

- 3 (1) ウ
- (2) パンパ
- (3) インカ文明

考え方 (1) Aの緯線は北緯20度 Iは北緯10度 Eは南緯10度を示している。赤道はアマゾン川河口付近を通る。

(2) セルバはアマゾン川流域に広がる熱帯林のことである。

(3) アンデス山中に発達した文明。16世紀にスペイン人によって滅ぼされた。世界遺産のマチュピチュなどの遺跡が残されている。

- 4 (1) ウ
- (2) ① 農産物(コーヒー)
- ② 機械(工業製品)
- ③ 鉄鉱石

考え方 (2) 変わったところと、変わらないところを整理しよう。

総合問題

P.138,139

- 1 (1) ヒマラヤ山脈 (2) 本初子午線
- (3) ウ (4) 焼畑農業
- (5) イ
- (6) おもな輸出品目が農産物や工業の原料から工業製品に変わり、輸出総額が増加した。

考え方 (1) このあたりの山脈や高原は世界の屋根と呼ばれる。

(3) Aのイギリスは降水量が比較的少ない。Bの中国では稲作のさかんな地域は温帯で、降水量も多い。Dのメキシコではスペイン語を話す人が多い。

(4) アマゾン川流域の先住民の人々が行っていた農業。

(5) Aは乾燥大陸と呼ばれるオーストラリア大陸。Uはすべての気候帯がある北アメリカ大陸である。

- 2 (1) I 鉄鉱石 II 石炭 (2) ウ

考え方 (2) ニューージーランドは温帯(西岸海洋性気候)のため、一年を通して適度な雨が降り、牧草がよく育つ。